

# 東北地方太平洋沖地震における集荷等の情報について

## 《3月25日現在》

### 3月28日（月）以降における集荷等の見通しについて

#### （水産物部）

##### 1 集荷の状況

- ・ 道外品については、陸路での輸送も始まり航空便も併せ、正常に戻りつつある。
- ・ 道内品については、輸送面の問題が発生していないこと、また、太平洋方面の一部を除き、ほぼ出漁しているため、当市場への供給量が不足するような事態にはならない見込みである

##### 2 価格動向

- ・ 現在、極端に値上がりしている物品はない
- ・ 地震の影響による品薄状態の発生により、海藻（三陸）は、値上がりする可能性がある

#### （青果部）

##### 1 集荷の状況

- ・ 地震による交通基幹が徐々に回復してきているが予断を許さない状況が続いており、相変わらず本州からのトラック陸送時間が読めないため、延着している品目もある
- ・ 災害地からの集荷が途絶えた野菜については、他の産地へ振り替えし、空路で集荷を対応
- ・ 原発事故の影響はありとおもわれるが、実態の集荷状況に問題はなく現状を維持できる見込である

##### 2 今後の見通し（価格動向）

- ・ 一部の品目は災害地からの集荷が途絶えていたが、産地の置き換えによって価格は安定傾向にある
- ・ 一般消費者は品薄の不安感から、商品の先買いなどにより、一部の品目に品薄状態が見受けられ、需給関係から高値になる
- ・ 秋冬物から春野菜への切り替え時期でもあるため、一時的に価格の変動はあるが、安定する見込みである